

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【公開番号】特開2022-148873(P2022-148873A)
【公開日】令和4年10月6日(2022.10.6)
【年通号数】公開公報(特許)2022-184
【出願番号】特願2021-50720(P2021-50720)
【国際特許分類】
G 0 6 F 1 6 / 3 3 2 (2 0 1 9 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 1 6 / 3 3 2

10

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月18日(2024.3.18)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0006】

20

本発明の一態様は、情報を検索するための検索条件として第1の種類の情報を入力可能な第1の入力領域を表示させる表示制御部と、前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であるか否かを判別する判別部と、を備え、

前記表示制御部は、前記判別部により前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であると判別された場合に、追加の検索条件として第2の種類の情報を入力可能な第2の入力領域を表示させ、前記判別部は更に、前記第2の入力領域に入力された第2の種類の情報に当該第2の種類の情報の一部が不明か否かを判別する、ことを特徴とする。

30

【手続補正2】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

情報を検索するための検索条件として第1の種類の情報を入力可能な第1の入力領域を表示させる表示制御部と、

前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であるか否かを判別する判別部と、を備え、

40

前記表示制御部は、前記判別部により前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であると判別された場合に、追加の検索条件として第2の種類の情報を入力可能な第2の入力領域を表示させ、前記判別部は更に、前記第2の入力領域に入力された第2の種類の情報に当該第2の種類の情報の一部が不明か否かを判別する、ことを特徴とする情報検索装置。

【請求項2】

前記第1の種類の情報および前記第2の種類の情報は、キーボード操作による文字入力

50

、音声入力、手書き文字入力のうちの少なくとも2つにより入力された情報である、
ことを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項3】

情報を検索するための検索条件として第1の種類の情報を入力可能な第1の入力領域を表示させる表示制御工程と、

前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であるか否かを判別する判別工程と、

を含み、

前記表示制御工程は、前記判別工程で前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であると判別された場合に、追加の検索条件として第2の種類の情報を入力可能な第2の入力領域を表示させ、

10

前記判別工程は更に、前記第2の入力領域に入力された第2の種類の情報に当該第2の種類の情報の一部が不明か否かを判別する、

ことを特徴とする情報検索方法。

【請求項4】

コンピュータが実行するプログラムであって、前記コンピュータを、
情報を検索するための検索条件として第1の種類の情報を入力可能な第1の入力領域を表示させる表示制御部、

前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であるか否かを判別する判別部、

20

として機能させ、

前記表示制御部は、前記判別部により前記第1の入力領域に入力された第1の種類の情報について当該第1の種類の情報の一部が不明であると判別された場合に、追加の検索条件として第2の種類の情報を入力可能な第2の入力領域を表示させ、

前記判別部は更に、前記第2の入力領域に入力された第2の種類の情報に当該第2の種類の情報の一部が不明か否かを判別する、

ことを特徴とするプログラム。

30

40

50